

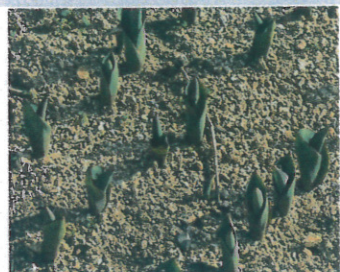
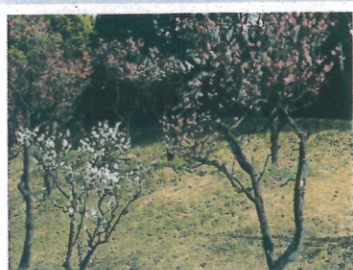
# RICふれあい会館だより

16年3月号 発行=RICふれあい会館ボランティアグループ

電話 (078) 857-7375 FAX (078) 857-7376 (休館: 月曜・祝祭日)

1・17 & 3・11 私たちは忘れない!

## 向洋、花のリレーがスタート!



寒い日と暖かい日が、入り混じって過ぎてゆく3月、春は確実に近づいている。市立向洋中学校東・北側の梅公園(写真・左)に始まったわが六甲アイランドの花リレーは、この26日(土)からの「チューリップ祭」に引き継がれる。3月に入って、可愛い芽を出したチューリップの赤ちゃんたち(写真・右)が、日に日に、色気を出して晴れの日を待っている。今年の「祭」は15回目に当たるため、開催を1週間延ばし、4月10日(日)まで楽しめる。その間にいろんなイベントが予定されている。開幕日の26日は恒例の神戸大学モダンダンチキ(むかし懐かしきチンドン屋)が街を練り歩きムードを高めると。すてきな商品があたるスタンプラリーやオープンカフェ(飲み物サービス)も開店、27日(日)はイベント広場を中心に「シティヒルウオーク」(2年連続雨で中止になっている)にフリーマーケットも店を開く。4月に入ると、写生会も開催され、島の外でも人気の「祭」も最好調になる。

### 第18回RICシティヒルウオーク

27日(日) 午前10時 イベント広場集合

東回り、西回り どちらでもOK

春めく六甲アイランド・シティヒルを楽しもう!

参加者には、ドリンクなどのプレゼントあり。

## 有事の時のふれあい会館

13日(日) 防災訓練が一斉に行われた。ふれあい会館に、いつものように「自治会対策本部」が設定された。訓練は街区理事会と防災ボランティア(写真は、本部の様相)の活動で、成果はあったようだが、本番に備えて、たゆまぬ訓練と反省が必要だ。



## 六甲アイランドの明日を担う

神戸市とのパートナーシップ協定によって結成された「六甲アイランドまちかどネット」はこの3月で、その活動に一応のピリオドをうつこととなりますが、26日(土)14時から、オルビスホール(で「3年間の活動報告会」を開催されます。久元神戸市長も出席予定で、14時開会です。ふるさと六甲アイランドの明日をどう考えるか、住民としては見逃せないイベントです。多数の参加を呼び掛けます。なお、報告会終了後、神戸市などの協力で開設する「六アイ 情報・交流センター」(センター駅下)の開所式が開かれます。

### 徳永幸子水彩画展「彫刻のある風景」

ふれあい会館で、「絵画サロン MAR」を主宰している徳永さんなどの水彩画展がRICセントラルタワー3階(図書館がある所)で開催されています。どこかで見た様な景色に再会できますよ。

## 外国人講演会報告

(神戸市街づくり六甲アイランド基金助成事業)

### アフガニスタン エサヌラ ハサニさん (昨年12月6日)

中東・中央アジアにある「アフガニスタンイスラム共和国」のガスニー州で生まれたハサニさんは神戸情報大学院大学の情報システム修士課程の26歳。2014年9月、JICA(国際協力機構)の奨学金を得て、神戸にきました。ふるさとアフガニスタンは、ソビエト(当時)軍侵入のニュースを覚えている人が多いように、世情不安で、ハサニさんも、こどもの頃、家族とともに、隣国のパキスタンに移住したそうです。

12月6日の講演会では、美しい湖、豊かな果物に恵まれた故郷への想いをたっぷり話してくれました。ICT(情報通信技術)アナリストとして、アフガニスタン政府の農村開発)に携わったり、インドやパキスタンでも勉強してきたという体験談のあと、最後に「お嫁さんは?」「やっぱり、国の人」らしい。ええな!



### ベトナム グエン テイ フォン タインさん (3月6日)

神戸大学経済学部研究科修士課程に学んでいる彼女は、日本での生活6年、日本語はペラペラです。日本での第一印象は安全・安心。スーパーなどでの忘れものがすべて戻ってきました。

母国については、美しい世界遺産のクハロン湾、棚田風景、アオザイ姿の女性たち、旧正月での食事風景などを、ビデオで紹介してくれました。ベトナムは日本と同じで、南北に長い国であるため、北部(ハノイ)、中部(ダナン)、南部(ホーチミン)それぞれに違った風土・文化があり、行事・気質・食事などにも特色があるそうです。近年、首都ハノイは商業の近代化が進み、フランス植民地時代の影響が多く残っているダナンは観光客の人気を誘っています。

